

学校だより

文化祭バンザイ!

きょうとう たなか たか し
教頭 田中太賀志



「いぶき祭」が10月13日(土)に新校舎工事の行われている中、校舎をぐると塀に囲まれ、例年にない感じで行われました。職員玄関に受付も設置され、児童生徒の登校と同じようにお客さんも職員玄関から入っていただきました。児童生徒たちは大きな混乱も無く、校内に入れば文化祭一色。展示も例年より多く、弘済学園Dが多目的ホールいっぱい展示。末広校舎Fも2階に大きな作品を天井から展示していました。私は専門が美術なので、文化祭が大好きです。この盛り上がった雰囲気を感じるとワクワクします。今年のステージ発表では、かもめ学級や弘済学園Dはビデオ発表だけでなく、児童生徒の参加もできました。エンディングでは「イロトリドリ」の踊りにA~Fまで呼び声に順番に呼応して、会場が盛り上がり、秦野養護学校が一つになった感じがしました。ステージ、バザー、展示など、発表する活動は子どもたちがまた一つ大きくなる成長に繋がり、力となります。このパワーで2学期、3学期と元気にいきましょう!

A

A課程はステージでの演奏と展示に参加しました。ステージでの演奏は、A課程全員での『やさしいバンド』による「やさしさに包まれたなら」でした。音楽の時間や昼休みや個人練習の積み重ねで優しい音色をお届けできました。展示は『つるのへや』に2mと3mの巨大折り鶴とそれを囲む色とりどりの小さな折り鶴を飾りました。きっと鶴たちが、皆さんの願い事をかなえてくれることでしょう。演奏も展示も大成功!達成感でいっぱいです。



B



「書家 ビーチーム」のステージ発表では、書家としての一人ひとりの姿を披露しました。手や足で大胆に、筆で思い思いに描いている様子を映像で発表しました。さらに体育館に大きな紙を広げて取り組んだ共同制作の場面もご覧いただきました。

見ごたえのある作品は、「みんな書道家」のタイトルのもと、プレイルームに展示しました。さらに、図工・美術で仕上げた作品も廊下一面に飾り、すてきなアートの空間になりました。B課程の児童生徒みんなで創り上げた魅力あるステージと展示を発表することができました。

C

子どもたちが心待ちにしていた秋の遠足。朝から子どもたちの笑顔がまぶしく、太陽のようにキラキラしていました。みやがせミーヤ館の職員の方に「鹿の毛はどの部分が一番柔らかいと思う？」と聞かれ、子どもたちが実際に鹿の剥製に触れて確かめました。目元の近くと背中近くとは、全く触り心地が違うことができました。虫採り目的で参加した児童は、「コオロギを見つけることができ楽しかった。」と話していました。

D

基礎3クラスは、スクーリングでカレーライス作りをしました。初めての家庭科室でドキドキでしたが、みんな落ち着いてじゃがいもや玉ねぎ、にんじんの皮むきをしたり、包丁で切ったりできました。コトコトと煮込んでいる間は、図書室で読書をして過ごしました。ツナ缶を入れて完成！！

熱々のカレーライスをみんなで食べました。大きな鍋に入っていたカレーもおかわりをして空っぽになりました。「自分たちで作ったカレーライスおいしい！」と大満足でした。

**E**

2018年の文化祭、高等部Eでは1年生、3年生、ダンス部・音楽部がステージ発表をしました。1年生の発表は「Space Romance car LSE～もうひとつのラストラン～」。見事なステージでした！3年生の発表は「FHD413=∞」。さすが最上級生！堂々とした姿が胸に響きました。ダンス部は、グループで考えた振り付けがかっこよかったです。音楽部は優しい歌声と演奏が素敵でした。2年生は「友情不滅」の店名でじゃがバターとやきそば、プラ板アクセサリー、手作りキャンドルの販売をしました！みんなで力を合わせて見事完売！木工班の販売も好評でした。文芸部や写真アート部の作品や各学年の展示発表も日々の学習成果を見ることができてよかったです。今年の文化祭も大成功！最高の思い出が心に刻まれました。

**F**

今年のステージ発表は、「みんなでスエヒロ・ファンタジー♪」、魔法の国へ招待された6年生が楽しい町をめぐる物語でした。小学部は、運動の町グループ、音楽の町グループに分かれて白ごころの学習の成果を発表しました。そして中学部は、大迫力の太鼓の発表！！太鼓のパワーで悪者をやっつけて、最後には、みんなで楽しくダンスでフィナーレ！！笑顔で楽しく発表ができました。展示コーナーには、カラフルで素敵な作品がたくさん並びました。